



2018年

岩手県北鳥インフルエンザ警戒情報

異状発見時は… **早期通報**と**正確な情報提供**にご協力を！

立入検査の実施は、死亡羽数の推移に加え**客観的な情報**に基づいて判断します。明らかな事故、死亡原因が推定できる疾病でHPAIを否定できる場合でも、データ・写真等の客観的情報を記録しましょう。

客観的情報とは

★事故の場合 (管理失宜の内容)

停電・機器の不具合を示す**外気温・鶏舎の温度・換気データ**、**鶏舎の異状など床の状況・環境状況の写真**、**野生動物の侵入跡・咬傷の有無**など

★その他疾病が疑われる場合

特徴症状と剖検時の写真

典型的病変

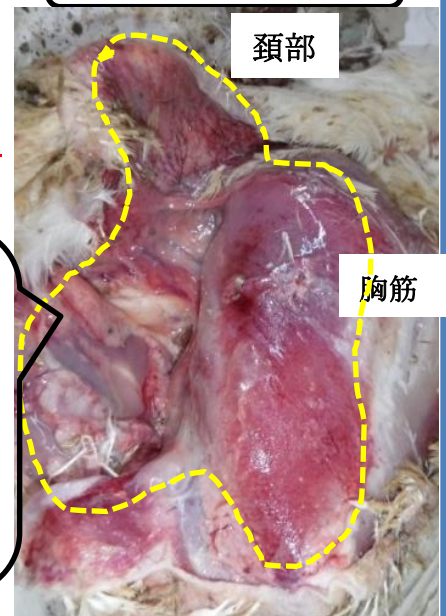
IB:腎臓の腫大、退色、尿酸塩の沈着

コクシジウム症:腸の出血(部位)、腫大

★HPAIを疑う症状の有無

頸部～腹部の皮下組織の赤色化、
肺うっ血、心拡張を伴う
【背景】急激な外気温の変化と、機器の不具合による換気不良

例) ブドウ球菌症



うずくまり・チアノーゼ・固まって死亡等は速やかに連絡を！

NEWS

11月21日に愛知県で採取された野鳥の糞便から
H7N9 亜型の低病原性鳥インフルエンザウイルスが検出
定期的な確認を！

- ★ 野生動物を入れない (鶏舎の開口部・破損等の定期確認と修繕)
近づけない (鶏舎周辺的环境整備、死鳥を鶏舎内に保管しない)
- ★ 鶏舎に立入る人・物の消毒とゾーニング (交差汚染防止) の徹底
- ★ 飲み水 (塩素濃度)、飼料 (特に紙袋) の汚染防止

岩手県北家畜保健衛生所・県北家畜保健衛生協議会

TEL 0195-49-3006 TEL 0195-49-3040



目指します!! 家畜の健康と安定した畜産経

みんなできもろう! 養鶏産地県北